

## ①2037年リニア中央新幹線全線開業・「奈良市附近駅」の設置



駅位置・ルートへの決定に向け、国として積極的に推進する姿勢を示し、ご支援いただいていることに、**心より感謝**。

- 「骨太の方針2024」に、**最速2037年全線開業という目標を堅持すること**及び名古屋以西区間の**駅の整備に関する検討を深度化する方針**を記載
- 「リニア中央新幹線三重・奈良・大阪建設促進連携会議」について、**国土交通省とJR東海が正式メンバーとして参加**

### 【本県の基本姿勢】

- リニア中央新幹線の大阪までの全線開業、そして**「奈良市附近駅」の設置は、本県の新たな発展の基軸となるもの**。  
本県は、**リニア中央新幹線の整備促進と「奈良市附近駅」の早期確定に向けて、全面的に協力・推進**していきます。
- また、**リニアの整備効果が、観光・経済面など広範にわたって県内全域に及ぶよう、必要な調査・検討を進めます**。

(参考)「経済財政運営と改革の基本方針2024」(令和6年6月21日閣議決定)  
リニア中央新幹線については、(中略)全線開業に係る現行の想定時期の下、適切に整備が進むよう、(中略)名古屋以西について、駅の整備に関する検討の深度化など、整備効果が最大限発揮されるよう、沿線自治体と連携して駅周辺を含めたまちづくりを進める。

### 【今年度の取組】

- 本年7月に名古屋・大阪間の早期着工に向けた地域の準備を加速化させるため、「**リニア中央新幹線三重・奈良・大阪建設促進連携会議**」を設置し、9月からは、**国土交通省及びJR東海が正式メンバーとして参加**。駅位置・ルートの早期確定等に向け、三府県連携して推進していくため、引き続き、**国のご支援をお願いしたい**。
- 本年9月にリニア中央新幹線建設促進**奈良県期成同盟会総会**を開催し、「奈良市附近駅」位置及び三重・奈良・大阪ルートの早期確定、早期事業化に向け、関係者が一致協力する旨を決議。
- リニア建設促進期成同盟会、**三重・奈良・大阪三府県建設促進大会**等の開催。



令和5年度の奈良県総会にて  
リニア実験線試乗を報告



令和6年度奈良県総会



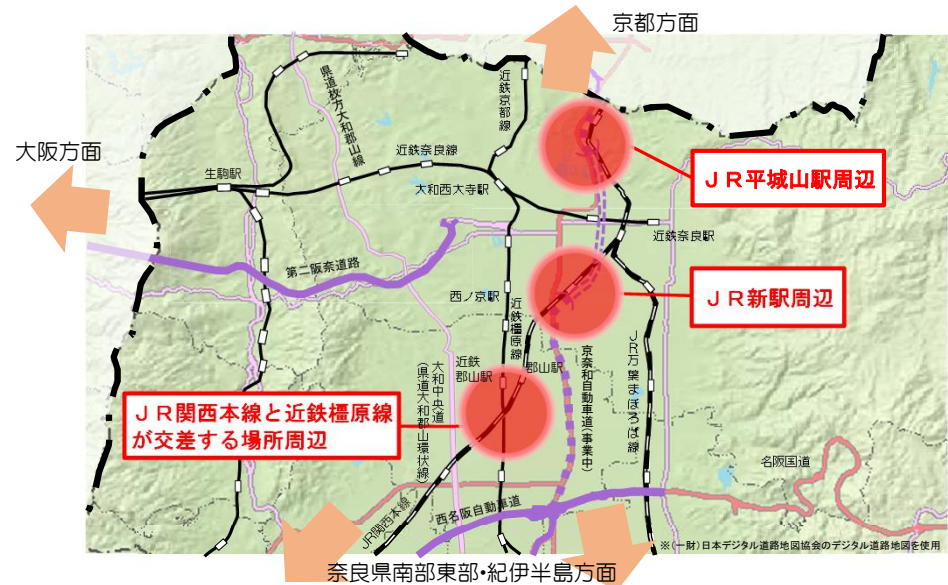
3府県建設促進連携会議

## ②駅位置・ルートの決定に向けて

- JR東海が県内駅候補地で実施中のボーリング調査について、**県有地の提供を行うなど、密接に連携し、取り組みを全力で推進**。
- 「奈良市附近駅」が、
  - **本県全体、ひいては紀伊半島全域のゲートウェイ**
  - **大阪・京都を含めた関西のゲートウェイ**、
 となるよう、**産業・観光など多方面にわたるポテンシャルや戦略的な活用方策、交通アクセス等について検討を進める**。



ボーリング調査の様子  
(奈良県内)



## 国にお願いすること

1. **早期に名古屋・大阪間の環境影響評価法に基づく手続を進め、「奈良市附近駅」の位置及び三重・奈良・大阪ルートを一日も早く確定**すること。
2. **2037年の東京・大阪間全線開業に向け、本県区間を含む名古屋以西区間の工事に早期に着工**すること。
3. **車両基地を大阪のターミナル駅の近傍である奈良県内に設置**すること。